

平成30年度使用

教科用図書採択基準【小学校 特別の教科 道徳】

1 内容に関すること

- (1) 学習指導要領に示されている「特別の教科 道徳」の目標達成のために内容が工夫されているか。
- (2) 県教育委員会の「学校教育の方針と重点」に沿っているか。
- (3) 児童の心身の発達段階を考慮し、学習意欲を高めるように工夫されているか。
- (4) 内容がよく精選され、学習の充実と発展を図ることができるように工夫されているか。
- (5) 内容や資料に偏りがなく、出所、出典が明示されているか。

2 組織と配列に関すること

- (1) 内容が組織的、系統的に配列され、学習の効果があがるよう配慮されているか。
- (2) 「特別の教科 道徳」の目標を踏まえて、ねらいが明確で内容のまとまりがあるか。
- (3) 内容項目を関連的・発展的に捉え、重点的な取扱いの工夫ができるよう配慮がなされているか。
- (4) 内容項目の数や分量が、各学校の年間指導計画に広く適合できるか。
- (5) 教材の配列が、児童の生活や各地域の実態に広く適合できるか。

3 学習と指導に関すること

- (1) 道徳的諸価値についての理解を基に、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方について考えを深める学習が進められるよう配慮がなされているか。
- (2) 児童の経験や興味を大切にし、学習の動機付けや主体的な学習ができるよう配慮されているか。
- (3) 児童の多様な個性や能力に広く対応できるか。
- (4) 他教科や総合的な学習の時間等との関連に配慮されているか。
- (5) 学習の手引き、挿絵、図表、写真等は適切に配置されているか。

4 表現と体裁等に関すること

- (1) 表記、表現が学年に応じて適切であるか。
- (2) 児童が親しみや魅力を感じるよう配慮されているか。
- (3) 活字の大きさや字体は適切で、色彩、印刷は鮮明で見やすいか。
- (4) 図表等の大きさや配置、レイアウトやバランスが適切であるか。
- (5) 製本は体裁がよく堅ろうであり、環境への配慮があるか。